

快適だからつい選んでしまう 毎日に寄り添うインナー

汗も暑さも
気にせず快適！



さらっとさわやか、おまかせ汗対策

イオナ抗菌 紳士半袖

こんな方におすすめ

暑い季節になると

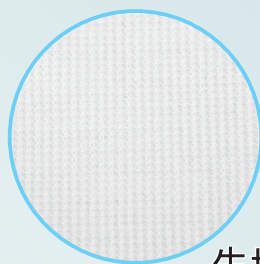
肌がべたつく

敏感肌で乾燥や
アレルギーが気になる

肌が弱い

汗をかきやすい

ムレが気になる



生地アップ

抗菌消臭加工

汗の臭い等を防ぎ、
細菌の繁殖を抑制します



抗菌



消臭

大人が肌着を着る目的は？

- ① 汗や皮脂を吸収し、服を清潔に保つ
- ② 体温を調整しやすくする
- ③ 服の透けやすさを防ぐ
- ④ 清潔感を保つ

肌着を着ない場合のデメリット

肌着を着ない場合、服に汗や皮脂が直接ついて「黄ばみ」「臭い」が残りやすくなります。

また、服と肌がこすれて「痒み」「肌荒れ」が起こることも…

「夏は暑いから肌着を着ない方が良い」と思われがちですが、速乾性のあるインナー（肌着）を着る事で汗がすぐ乾き、逆に涼しく感じられます。

ヘルシーケット (PVC®の4大特長)

PVCの特長①

冬は ポカポカ

1枚でもポカポカ。冬の厚着にはもうさよなら。
PVCの保温力は、なんとウールの2倍、綿の3倍！特に気温が低くなるほどに他の繊維に比べあたたかいのが特長。冬場のアンダーウェアとしてはもちろん、関節を保護するサポーターなどに最適です。

PVCの特長③

ずっと 安心

燃えにくいから寝具に最適。やすらぎの安心繊維。
基本的に燃えにくく、炎の中に入れても大部分が炭化するPVCは火傷などの二次災害が起こりにくいので、寝装品の繊維として最適です。その安全性の高さは米国でも高く評価されています。

PVCの特長②

夏は サラサラ

汗をかいても美肌をキープ。暑い夏もさわやかに。
汗をかいたときの不快感はなんともいえないやなもの。
PVCはクイックドライ効果で、湿気を繊維の外に放出します。
そのため、肌はいつもサラッと清潔、洗濯後の乾きが早いのも特長です。

PVCの特長④

いつも リラックス

森の中にいる快適さ。マイナスイオンでリラックス。
PVCはあたかも森林浴をしているかのように周囲をマイナスイオン化し、心身をリラックスさせ、くつろぎや快眠をもたらしてくれます。
さらに温浴効果で身体をじんわりあたため、冷えから守ります。

日本とフランスで生まれた「オンリーワン繊維」



3つの健康力

- POINT 1 マイナスイオン
- POINT 2 保温力 No.1
- POINT 3 吸水率 0%
- 安全性
- POINT 4 難燃性

1つの繊維が4つの特長をもつ繊維はPVC®だけです。

PVC®の特長を活かした健康環境

PVC® 3つの健康力により、理想的な寝床内環境をつくれます。

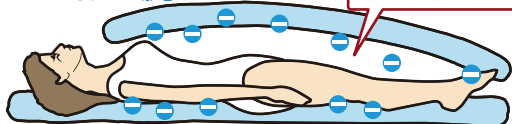
No.1
保温力

No.2
湿気ゼロ

No.3
マイナス
静電気

マイナスに帯電

温度34℃、湿度50%前後が理想



PVC®でエベレスト無酸素登頂



気温零下10度。登山家は肌着一枚で前進した。

ホカッとあったか、サラッとさわやか。健康繊維。



PVC®の生い立ち

古くより、神経痛、リウマチ、冷え性など保温を必要とする方の肌着サポーターにアンゴラの毛が使われていましたが、それには次の秘密があるのです。

- アンゴラの毛は、一本一本中空になっているので保温性が良い。
- アンゴラの毛は、摩擦によってマイナス静電気を発生させる。

このように優れた特性から健康繊維として評価されてきた訳です。
しかし、アンゴラの毛は、その量が少なく高価ですから、商品として量産化することができませんでした。

そこで、それに匹敵する繊維の研究開発が進められていましたが、その過程において塩化ビニル系繊維がアンゴラと同じ機能をもっている事が確認されました。それを完成させた繊維が「PVC®」です。

